

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス あそびすたあ久留米

支援プログラム

作成日

2025年

1月

30日

法人（事業所）理念	出来なかったことが「できる」という楽しみや「もっとやりたい」という気持ちを育てていくこと。 ここでしか経験できないことを提供する。		
支援方針	・成長・発達の状況をとらえて発達を促進する支援をします。・幼児期からの引き継ぎを踏まえて連続した育ちの支援をします。・その子の強みをとらえて伸ばし、将来につなぐ自立支援をします。・貴重な学齢期、思春期をより充実できる生活支援をします。・保護者が子どもへの託す夢や期待を育みつつ家族を支援します。 ・日々のこと、子どもたちの将来に向けた地域との連携をします。		
営業時間	9時	0分から	18時
	分まで	送迎実施の有無	あり なし ※児童発達は応相談 ※放課後等デイサービスは範囲あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・日中活動を提供することで生活リズムを整えるお手伝いをします。 ・バイタルチェックで健康状態に配慮します。 ・手洗い、消毒を徹底して衛生面の意識づけをします。 ・見ればわかる環境を整え、ADLのスキルの向上を図ります。 ・おやつ作りなどの調理体験を通して、食への興味関心が広がるよう支援します。	
	運動・感覚	・室内運動では、体幹を鍛えバランス感覚を養う活動を提供します（児童発達）。 ・運動教室では、主にボールやラケット等道具を使った活動を提供します。 ・自立課題や対面学習を通して手先の巧緻性を高めます。	
	認知・行動	・スケジュールやタイマーを用いて、見通しを持った行動や活動の切り替えを教えます。 ・ひとりひとりの理解力に合わせた方法で今『どこで』『何を』するのかを伝えます。 ・外出活動や制作活動を通して、季節の移り変わりを感じることができるよう支援します。	
	言語 コミュニケーション	・聞く練習、話す練習をします（個別）。 ・グループ活動やお集まりでは、挨拶や返事、クイズやゲームなどで実践場面を提供します（小集団）。	
	人間関係 社会性	・集団活動を通して、ルールや順番、相手への伝え方、感情のコントロールの方法を教えます。 ・外出先でのマナーや買い物の仕方などを教えます。 ・対面学習では、自分の行動を振り返り望ましい行動を一緒に考えていけるよう支援します。	
家族支援	・事業所での様子や課題面を伝え、情報の共有を行います。 ・SNSを通してお子様の活動の様子を共有していきます。 ・保護者様やご家族様からの悩みなどの相談事に助言等相談援助を行います。	移行支援	・系列児童クラブとの交流を行い、他のお子さんと接する機会を作ります（放デイ） ・進路など移行先の選択について相談援助を行います。
地域支援・地域連携	・相談支援事業所や併用事業所と情報の共有を行いながら連携していきます。 ・お子様が通っている保育所等や学校・児童クラブ等と情報の共有を行います。	職員の質の向上	定期的な職員会議・研修を実施したり、外部研修に参加し日々の支援の質の向上を図ります。
主な行事等	2回/年…避難訓練		